

鏡中学校だより

令和6年5月31日

第3号

八代市立鏡中学校

校長 馬淵隆幸

協働 端正 鍛錬 綱領

鏡の如く

クラスマッチでクラスのまとまりを

先日5月21日(火)に集団行動クラスマッチとリレーカーニバルを実施しました。例年、リレーカーニバルのみの実施でしたが、年度初めに集団作りの基礎として取り組んだ「集団行動」についても、保護者の皆さんに見ていただきたいということで、クラスマッチに取り入れました。当初、この欲張り企画は



時間内に収まるのか不安な意見もありましたが、本校生徒たちの大変立派な姿が見られたので、是非クラスマッチとして取り入れて、多くの人に見ていただくということで、この2本立てのクラスマッチが実現したわけです。各クラスが団結して



集団の美しさを表現した集団行動。かけっこが得意な人も、そうでない人も、協力しながら行ったクラス対抗リレー。そしてそれらの取り組みがスムーズに進むよう企画・運営をしてくれた生徒会体育委員会の生徒たち。すべての鏡中生の協力により、大変素晴らしい1学期のクラスマッチができました。



村上生徒会長が、「今回の取り組みで、新しいクラスの団結力や集団で統率のとれた行動をする力が身についたと思う。それを今日発揮するとともに、



今日だけで終わらせることなく、今後の学校生活にも生かし、鏡中を更によくしていきたい。」と開会式で話してくれました。この言葉は、まさに



自分たちが走らないときの他学年を応援する態度も立派でした！

クラスマッチの目的そのものです。今回、生徒たちの見せてくれた「一生懸命」が、今後の鏡中生のさらなる団結につながると信じています。また、当日は沢山の保護者の皆さんの応援ありがとうございました。

中体連に向けて

現在、本校部活動では、中体連総体に向けて練習や試合を頑張っています。応援していて感じるのは、鏡中生はどの競技においても、最後まで諦めることなく全力でプレーすることができるということです。よく、スポーツの試合を「筋書きのないドラマ」と表現することがあります。この筋書きのないドラマは、手を抜いたプレーからは決して生まれません。チームや個人が互いを尊敬しあい、全力で自分の力を相手にぶつけるからこそ、ドラマチックな場面が生まれ、多くの人を魅了するのだと思います。総体では、沢山の感動に出会えることを期待したいと思います。がんばれ鏡中生！



生徒の忘れ物のお届けについてのお願い

- 1 生徒が家庭に依頼した忘れ物対応
これまで通り、お届けいただいた保護者の方が事務室(窓口)にお申し出の上、「お届け物置き場」に置いてください。
- 2 ご家庭の判断でお届けされる忘れ物対応
本来、学校職員の業務の範疇を超えた対応となるため、原則、対応いたしかねます。万が一の場合は学級担任または教頭までご連絡ください。
職員が生徒と向き合う時間の確保のため、保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いします。